



飛 翔

8 号



11/22 はお弁当の日

「最響で最幸」のハーモニー！！

10月25日(金)に「響け！輝け！“天歌夢奏” 一致団結 仲間と届ける 最響で最幸のハーモニー」のスローガンのもと、第40回飛翔祭を実施しました。今学期最大の学校行事であり、また、3年生にとっては最後の行事となりました。午前の部は、合唱コンクールが行われました。限られた時間の中で練習を重ね、クラスの仲間や先生との心と心がつながれた素敵なハーモニーとなって奏でられた合唱が体育館を響き渡りました。

午後の部では、文化発表会が行われ、演劇部による「絶滅危惧種！全員集合」をテーマとした発表が行われ、見ているものを楽しませてくれました。また先日行われた伊勢崎市英語弁論大会に出場した代表生徒による英語弁論発表があり、「世界中の人々をつなぐ橋として」「平和への道」をテーマに、今の激動の時代における「平和」について考え、行動しようという大変素晴らしいメッセージを発表してくれました。次に、日本語教室で学習している生徒による「世界旅行ー未来に向かうSDGsー」をテーマに世界がより良くなるために私たちは何をどうすれば良いのかを分かりやすく紹介してもらいました。最後に、吹奏楽部による演奏では、会場全体が一緒になって盛り上がる演奏を披露してもらい、フィナーレを飾ってもらいました。

また、校舎内では、美術部、家庭科部の作品展示、理科自由研究や書道などの心を込めて表現した作品も展示され、作者の思いをかみしめて鑑賞することもできました。また、今年創立40周年記念で、地域の方から応募した四中写真館や校歌を作詞、作曲された方によるインタビューを紹介するなど、飛翔祭を盛り上げる発表が満載でした。

今回の飛翔祭を通して、全校の生徒の心をつなぎ、それぞれの活動の素晴らしさを認め合い、これからの本校の学校生活に潤いをもたらす貴重な経験を積むことができました。



飛翔祭を振り返って

実行委員長

去年の先輩達に憧れて、今回実行委員の仕事をやりたいと思いました。思っていた以上にたくさんの仕事があって大変でしたが、みんなで協力して楽しく取り組みました。

事前の準備では、四中写真館の展示写真の位置をどうするのが大変でしたが、見てくれる人を楽しませよう工夫して掲示しました。飛翔祭がとても盛り上がり役目が果たせました。

今回学べたことは、行事などの楽しいことの裏には、目に見えない仕事があることを実感しました。みなさんのご協力ありがとうございました。

